

## 「地域にとってなくてはならない信用金庫」であるために。



### ごあいさつ

皆様には、平素より旧高信用金庫に対しまして、深いご理解と格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

当金庫の経営内容を皆様にご理解いただくために、このディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いです。

さて、わが国経済は、昨年9月のいわゆるリーマン・ブラザーズ社の破綻を契機とする世界的金融危機の拡大により、輸出の減少や急激な株価の下落等に見舞われ、経済活動が停滞を余儀なくされたほか社会的にも極めて大きな影響が生じており、回復には更に相当の時間を要するものと見られております。

一方、地区内経済は漁業など比較的安定した業種も見られますものの、少子高齢化の進展や地域の社会・経済環境の変化に伴う人口の減少、公共投資の縮減、またこれらを背景とした個人消費の不振などから、全体として低迷の度合いを強めております。

また、金融機関を取巻く環境も、一昨年のゆうちよ銀行の発足に続き、昨年10月には政府系金融機関の再編統合により(株)日本政策金融公庫が誕生したほか、メガバンクや地方銀行の中小企業向け融資の攻勢が顕著となるなど、地域金融の分野における競争は一層熾烈化を深めております。更には、現下の経済情勢を踏まえ企業金融へのより円滑な対応要請がある一方で、

顧客保護やリスク管理の高度化による一層の健全経営の維持が求められております。

このような経営環境のもとで、当金庫は平成20年度の事業を展開するにあたり、資金量1千億円の早期実現を目指した施策の推進、安定的経営基盤の確立に向けた融資増強の推進、地域社会の持続的発展へ貢献するための施策の推進、を核に営業活動を強力に推進して参りました。

この結果、業容面では地域の皆様方のご支援のもと、平成21年3月末の預金残高は1,006億円、貸出金残高も501億円と、いずれも前年を上回り、かつ、計画目標をほぼ達成することが出来ました。これもひとえに会員並びにお取引先の皆様のお陰と深く感謝申し上げます。

しかしながら、損益面におきましては、証券市場の低迷に伴う多額の有価証券評価損の処理を余儀なくされたことを主因に、439百万円の当期純損失を計上するに至り、深くお詫び申し上げます。なお、今回の赤字決算はあくまで一過性で、かつ、自己資本をもって十分補えるものであり、また、今期決算後における自己資本比率も33.73%と依然財務体質面は磐石でございますが、私どもといたしましては、今期決算を厳粛に受け止め、創業の原点に立ち返り役員一丸となって業務推進に邁進する決意でございます。

平成21年度は、新たにスタートする新長期経営計画『ひだかしんきん「つなぐ力」発揮2009』に掲げる重点項目、具体的には、地域密着型金融の一層の進化、利用者重視と地域貢献に軸足をおいた業務展開、社会経済情勢の変化に対応したより効率的金庫経営、安定的収益確保による健全経営の維持、信用金庫人として相応しい人間力をもった人材の育成、ガバナンスの更なる強化、等を核として経営展開を図ることとしており、特に、安定的な収益構造の再構築に向け最大限努めて参ります。

これからも、当金庫の基本方針である「地域にとって、なくてはならない旧高信用金庫」であるために、役員一同一層の努力をして参りますので、皆様には旧倍のご指導とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年7月

日高信用金庫 理事長 高田豊則

# 経営理念

日高信用金庫は、「地域にとってなくてはならない信用金庫」を基本とし、協同組織金融機関の特性と独自性を発揮して地域社会の持続的な発展、ひいては日本経済の発展に貢献します。

1. 会員・取引先の信頼を確保し地域社会に貢献していくため、コンプライアンス態勢の徹底と更なる深化を目指します。

2. 真のお客様第一主義に徹し、地域ニーズへの適切な対応と利用者利便の向上を図ります。

3. 地域社会の持続的な発展に貢献するため、一層の健全性向上を目指します。このため、リスク管理態勢の確立や効率化を推進し、安定した収益基盤を構築します。

4. 地域貢献を果たしていくための最大の経営資源は人であると位置づけ、高いコンプライアンス意識を持ち積極的な姿勢で金庫の基本方針の実現に寄与できる人材を育成します。

## 当金庫の主要な事業の内容

1. 預金及び定期積金の受入れ
2. 資金の貸付け及び手形の割引
3. 為替取引
4. 上記1～3の業務に付随する次に掲げる業務その他の業務
  - (1) 債務の保証又は手形の引受け
  - (2) 有価証券((5)に規定する証書をもって表示される金銭債権に該当するもの及び短期社債等を除く。)の売買(有価証券関連デリバティブ取引に該当するものを除く。)又は有価証券関連デリバティブ取引(投資の目的をもってするものに限る。)
  - (3) 有価証券の貸付け
  - (4) 国債証券、地方債証券若しくは政府保証債券(以下「国債証券等」という。)の引受け(売出しの目的をもってするものを除く。)並びに当該引受けに係る国債証券等の募集の取扱い及びはね返り玉の買取り
  - (5) 金銭債権の取得又は譲渡及びこれに付随する業務(除く商品投資受益権証書の取得・譲渡に係る付随業務)
  - (6) 短期社債等の取得又は譲渡
  - (7) 次に掲げる者の業務の代理

株式会社日本政策金融公庫	独立行政法人住宅金融支援機構	独立行政法人北方領土問題対策協会
独立行政法人農林漁業信用基金	漁業信用基金協会	独立行政法人中小企業基盤整備機構
社団法人しんきん保証基金	独立行政法人雇用・能力開発機構	社団法人全国石油協会
独立行政法人福祉医療機構	独立行政法人勤労者退職金共済機構	
  - (8) 次に掲げる者の業務の代理又は媒介(内閣総理大臣の定めるものに限る。)  
金庫(信用金庫及び信用金庫連合会)
  - (9) 国、地方公共団体、会社等の金銭の収納その他金銭に係る事務の取扱い
  - (10) 有価証券、貴金属その他の物品の保護預り
  - (11) 振替業
  - (12) 両替
  - (13) デリバティブ取引(有価証券関連デリバティブ取引に該当するものを除く。)であって信用金庫法施行規則で定めるもの((5)に掲げる業務に該当するものを除く。)
5. 国債証券、地方債証券、政府保証債券その他の有価証券について金融商品取引法により信用金庫が営むことのできる業務(上記4により行う業務を除く)
6. 法律により信用金庫が営むことのできる業務
  - (1) 保険業法(平成7年法律第105号)第275条第1項により行う保険募集
  - (2) 当せん金付証券法により行う宝くじ業務
  - (3) 高齢者の居住の安定確保に関する法律(平成13年法律第26号)の定めるところにより、高齢者居住支援センターからの委託を受けて行う債務保証の申込の受付及び保証債務履行時の事務等(債務の保証の決定及び求償権の管理回収業務を除く。)

## 平成20年度事業概況

### 事業方針

我々が根ざしている地域社会は、少子高齢化の進展や社会構造の変化により都市部への人口流出が進んでおり、地場産業の疲弊や事業所数の減少が続いています。

また、地元中小・零細企業は、エネルギー・原材料価格の高騰や先行きに対する不透明感の増大に加えて、消費者の「節約志向の高まり」に起因する個人消費の伸び悩みの影響などを背景に、地域経済の規模は一段と縮小傾向にあります。

こうした中、当金庫では引き続き創業以来の最高経営方針である「地域にとってなくてはならない信用金庫」であることを基本として、地域社会の持続的発展に貢献していくために、課題解決型金融の強化、持続可能で安定した収益確保ができる経営を推進して参りました。

また、地域及び利用者からの信頼を確保し、かつ、相応の地域貢献を果たすためには健全経営が基本であることから、コンプライアンス態勢の一層の強化、統合的なリスク管理態勢を更に整備し、各種リスク管理の徹底を図るとともに積極的な情報開示に向け取組みを強化しました。

一方、金融行政面では金融商品取引法の一部改正、消費者庁の新設検討などますます利用者保護規制が強化されるなかにあつて、従来にも増してお客様からの「信頼」の重要性が高まっており、こうした経営のあり方の変化に伴い、ガバナンス面を一層強化して参りました。

### 金融経済環境

国内経済は、平成20年9月のリーマン・ブラザーズ社の破綻を契機とした世界的な金融危機が拡大し、世界的な信用収縮や世界同時株安等で金融市場が混乱するなど、社会経済情勢は大幅に悪化いたしました。これにより、米国などの海外経済の悪化から、輸出企業などの収益が大幅に減少していることに加えて、雇用の先行き不安から個人消費も低迷し、内需の落ち込みが国内経済へ与える影響が懸念されています。

道内経済も公共投資が低調に推移しているほか、住宅投資は大幅な減少が続いています。また、海外経済の悪化を受けて、

輸出が大幅な減少となったことから、設備投資が減少しました。個人消費についても厳しい状況が続いており、このような背景のもと個人の雇用・所得環境は一層厳しい状況となっています。

地区内の状況を概観すると、少子高齢化の進展や地域社会・経済環境の変化に伴う人口の減少に加え、建設業などは前年に引き続き公共工事縮減による影響を受けています。また、軽種馬生産等基幹産業の不振も続いており、これらを背景とした個人消費の不振から全体として地区内経済は低迷の度合いを強めています。

### 業績

このような経営環境のもとで、当金庫は預金量1,000億円を目指した施策の推進、安定的な経営基盤の確立に向け「平成16年度から5か年間で100億円の融資増強」計画の推進に加えて、地域社会の持続的発展に貢献するため「地域密着型金融推進計画」を推進して参りました。

この結果、業容面では平成21年3月末の預金積金等残高は1,006億円、前期に対して33億円、3.4%の増加、貸出金残高も501億円、前期に対し22億円、4.6%の増加という結果となりました。

収支面では増収、減益となりました。経常収益は2,241百万円、前期に対し72百万円、3.3%の増加となりました。経常費用は2,693百万円、前期に対し51百万円、1.9%増加しました。この結果、経常損失は451百万円(対前期比21百万円減少)、当期純損失は439百万円(対前期比192百万円増加)となりました。

この要因は、金融市場の混乱から当金庫が保有する株式、投資信託に多額の減損処理が見込まれたことに加え、今後も不安定な相場環境で推移するであろうとの見通しを踏まえ、翌期以降に発生懸念がある減損リスクを一掃するため、株式、投資信託の売却を積極的に行ったことから、当期は大幅な赤字計上となりました。従って、これは一過性のものであり、来期以降は通常決算の見通しにおきます。

### 最近5年間の主要な経営指標の推移

	単 位	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期
経 常 収 益	千円	1,808,479	1,864,619	1,934,973	2,168,451	2,241,204
経 常 利 益	千円	206,224	261,265	156,873	473,569	451,917
当 期 純 利 益	千円	148,222	118,790	94,866	247,142	439,240
出 資 総 額	百万円	349	349	349	349	344
出 資 総 口 数	千口	6,996	6,992	6,990	6,986	6,892
純 資 産 額	百万円	10,008	9,349	9,665	9,685	9,195
総 資 産 額	百万円	106,326	106,480	107,727	107,690	110,650
預 金 積 金 残 高	百万円	95,554	96,346	97,369	97,244	100,637
貸 出 金 残 高	百万円	45,236	48,265	49,164	47,896	50,103
有 価 証 券 残 高	百万円	27,461	32,870	35,333	34,506	37,134
単体自己資本比率	%	37.57	34.95	34.67	35.17	33.73
出資に対する配当金 (出資1口当たり)	円	2	2	2	2	2
職 員 数	人	111	109	108	109	113

# 平成21年度事業計画(経営計画)

## 「3か年経営計画 ひだかしんきん『つなぐ力』発揮2009」初年度計画

### ～新たな価値の創造と地域の持続的発展をめざして～

(平成21年度～平成23年度)

#### 基本方針

当金庫では引き続き創業の原点である「地域にとってなくてはならない信用金庫」であるべく、地域でその存在価値を一層高めていかなければなりません。そのためには万全のコンプライアンス態勢と統合的なリスク管理態勢のもと、信用金庫が持つ「つなぐ力」を更に進化させ、地域密着型金融の一層の強化、金庫の独自性のさらなる発揮、永続性のある経営の確立、地域の持続的な発展に寄与していくことを目指していきます。

具体的には、地域密着型金融の深化、利用者重視と地域貢献に軸足をおいた業務展開、社会経済環境の変化に対応したより効率的な金庫運営、安定的収益確保による健全経営の維持、信用金庫人として相応しい深い「人間力」を持った人材の育成、ガバナンスの強化を重点課題としてこの長期経営計画を推進していきます。

また、併せて札幌支店を早期に当金庫の収益確保の中核店舗とするべく札幌地区での顧客獲得を積極的に推進していきます。

#### 重点課題

- 1 地域密着型金融の深化
  - (1) 課題解決型金融の強化
  - (2) 個人のライフプランの支援
- 2 利用者重視と地域貢献に軸足をおいた業務展開
  - (1) 地域貢献による事業基盤の持続可能性の向上
  - (2) 環境問題への対応
  - (3) 金融教育による地域社会づくり
- 3 社会経済環境の変化に対応したより効率的な金庫運営
- 4 安定的収益確保による健全経営の維持
- 5 「人間力」を持った人材の育成
- 6 ガバナンスの強化
  - (1) コンプライアンス態勢の更なる深化
  - (2) 顧客保護態勢の整備・強化
  - (3) 統合的なリスク管理態勢の整備・強化

## 信頼の基礎となるコンプライアンス(法令等遵守)への取り組み

コンプライアンス(法令等遵守)の徹底を図り、信頼される信用金庫づくりに努めています。

当金庫は、創業以来一貫して「地域にとってなくてはならない信用金庫」であることを基本方針とし、地域住民の皆様のご支援をいただきながら業務活動を行って参りました。

金融機関には地域への社会的責任と公共的使命があり、透明、公正なより開かれた経営、地域企業への支援、利用者の利便性向上などの実践、また法令等を厳格に遵守していくことが強く求められています。

こうしたことから当金庫では、コンプライアンス(法令等遵守)態勢の更なる深化を経営の最重要課題とし、単にルール・法令を遵守し、違法行為を行わないという消極的姿勢から、いかに優良なより発展した組織をつくり上げるかという積極的な姿勢の中にコンプライアンスを位置付け、「日高信用金庫行動綱領」を定めるとともに、法令等遵守のための各種研修、コンプライアンス自己評価、「Compla」誌発行、法令等遵守の手引書を全役職員に配布するなど積極的に講じ、真に信頼される信用金庫づくりに努めております。

### 日高信用金庫行動綱領

#### (信用金庫の社会的使命と公共性の自覚と責任)

1. 信用金庫のもつ社会的責任と公共的使命を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努める。

#### (質の高い金融等サービスの提供と地域社会発展への貢献)

2. 経済活動を支えるインフラとしての機能はもとより、創意と工夫を活かし、お客さまのニーズに応えるとともに、セキュリティ・レベルにも十分配慮した質の高い金融および非金融サービスの提供等を通じて、地域経済・地域社会の発展に貢献する。

#### (法令やルールの厳格な遵守)

3. あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範に決してもとることのない、誠実かつ公正な業務運営を遂行する。

#### (地域社会とのコミュニケーション)

4. 経営等の情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、広く地域社会とのコミュニケーションの充実を図る。

#### (職員の人権の尊重等)

5. 職員の人権、個性を尊重するとともに、安全で働きやすい環境を確保する。

#### (環境問題への取り組み)

6. 資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実践するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組む。

#### (社会貢献活動への取り組み)

7. 当金庫が社会の中においてこそ存続・発展し得る存在であることを自覚し、社会と共に歩む「良き企業市民」として、積極的に社会貢献活動に取り組む。

#### (反社会的勢力の排除)

8. 社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力は、これを断固として排除する。

#### お客さま保護等管理方針

当金庫は、お客さまの自由な意思を尊重し、その資産、情報及びその他の利益を保護するため、以下に定める事項を誓約いたします。

1. お客さまとの取引に際しましては、法令等に従って金融商品の説明及び情報提供を適切かつ十分に行います。
2. お客さまからのご相談又は苦情につきましては、適切かつ十分に取扱います。
3. お客さまに関する情報につきましては、法令等に従って、適切に取得し、安全に管理いたします。
4. お客さまとの取引に関連して、当金庫の業務を外委託することにつきましては、お客さまの情報その他お客さまの利益を守るため、適切に外部委託先を管理いたします。
5. お客さまとの取引にあたり、お客さまの利益が不当に害されるおそれのある取引を適切に管理します。

#### 【ご相談・苦情の相談窓口】

日高信用金庫 経営統轄本部 法務課  
住 所：〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31番地2  
電話番号：(0146)22-4112 FAX(0146)22-0994  
受付時間：当金庫営業日の午前9時～午後5時

# 日高信用金庫と地域社会

## 当金庫の地域経済活性化への取組みについて

当金庫は、日高・十勝南部に位置する9町及び胆振、石狩の7市2町を営業区域として、地元の中小企業や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展して行くことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客さまからお預かりした大切な資金(預金・積金)は、地元で資金を必要とするお客さまに融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。

また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

(計数は、平成21年3月末現在です。)

地域のお客さま  
会員の皆さま

うち会員  
8,434名

預金積金  
(譲渡性預金含む)  
100,637百万円

出資金  
344百万円

貸出金  
50,103百万円  
預貸率49.78%

支援サービス



まごころ ふれ愛

## 日高信用金庫

常勤役職員数:119名 / 店舗数:10店

皆さまからお預かりした大切な預金は、資金を必要とされている地域にお住まいの方や事業者の方々にご融資し、くらしや事業のお手伝いをさせていただきます。

### 今期の決算状況について

業務純損失： 38百万円  
自己資本額： 9,404百万円  
自己資本比率： 33.73%

有価証券運用  
37,134百万円  
預証率36.89%

### 融資以外の運用について

当金庫は、お客さまの預金をご融資による運用の他に有価証券による運用も行っております。有価証券運用は、国債、地方債、政府保証債などを中心にリスクに配慮した運用に努めております。この他、信金中央金庫定期預金等への預入により流動性リスクにも十分配慮しております。

(単位:百万円)

項目	残高	平均残高
有価証券	37,134	37,570
国債	12,303	13,438
地方債	11,183	10,241
社債	8,860	9,443
その他	4,786	4,446
預け金	21,288	22,772
信金中金預け金	21,285	22,379

金融面にとどまらず  
地域文化の活性化にも  
取り組んでいます。

(10ページをご覧ください。)

## 地域の金融機関として.....

当金庫は、地域金融機関として、お客さまニーズの多様化・高度化に的確に対応した付加価値の高い、魅力ある金融商品・サービスをお客さまと地域社会に提供するため日々努力しております。

地域事業者の皆さまの資金ニーズに適切かつ、迅速にお応えするため、当金庫独自の融資商品を開発し発売しております。

商品の多種多様化により、お客さまが本当に望む商品は何かを常に考えた品揃えを目指すなど、お客さまニーズに応える努力を今後も続けて参ります。

パソコンや携帯電話などを介したインターネットバンキング、テレホンバンキング、モバイルバンキングなどのサービスに加え、当金庫ホームページからのWEBバンキング、WEB - FBなど最先端のサービスをご提供しております。

当金庫のホームページには、商品のご案内から、ディスクロージャー、地区内経済概況報告などいろいろな情報を掲載しており、お客さまの耳寄りな情報をいつでもご覧いただけます。

## 地域密着型金融推進計画 平成21年3月までの進捗状況

### 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

営業店に設置している「相談窓口」の継続的な運用の中で、創業・新事業展開を目指す企業への金融支援として、5件・85百万円の取扱いがありました。また、建設業者等による新たな事業展開では、平成19年度に引き続き平成20年度も、事業拡大に向けた設備資金及び流動資産担保融資(ABL)による運転資金の金融支援を行いました。創業・新事業に対する金融支援の取扱実績は少ないものの、動産を担保としたABLは当金庫で初めての取扱いであり一定の成果を上げることができました。

企業の再生支援面では、4社を再生支援先に選定し、このうち3社へ定期的な訪問を行い、経営改善に対する当金庫の考え方を説明し、問題点の共有化を図り経営改善計画の提案などを行いました。今後も引き続き、北海道中小企業支援協議会等各関係機関との連携を深め、取引先企業の支援を積極的に推進して参ります。

今後の課題といたしましては、企業のニーズを把握するため「創業・新事業に関するアンケート調査」及び「事業承継に関するアンケート調査」を実施したことから、アンケートの集計結果をもとに各種情報の提供や金融支援などきめ細やかな対応を行っていくこととしております。

### 2. 事業価値に着目した融資手法と中小企業に適した資金供給手法の徹底

担保・第三者保証に過度に依存しない当金庫独自の融資商品を積極的に推進し、件数では「コレ、つかって」18件、「ふれ愛融資」59件、「サポート融資」63件、「VIPローン」5件の実績となっており、取扱い額では総額で767百万円と前年度実績(636百万円)を上回る取扱いとなり、一定の成果を上げることができました。また、「流動資産担保融資(ABL)取扱要領」を制定、運用を開始し、4件・110百万円の実績となりました。

今後の課題といたしましては、職員の「目利き能力」の向上意識は高まってきたものの、企業の実態把握、事業価値を見極める能力は全体的にはまだ不足と見られることから、引き続き外部研修会への参加や内部勉強会を継続して行い、お客さまの期待に十分応えられる体制の整備を図って参ります。

### 3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

各地区にて地域の情報収集を図るため「地域交流会」を開催し、当金庫から他の地域の活性化事例等を紹介するなど情報交換を行って参りました。

金融経済教育活動として、地元小学校や高校からのインターンシップ要請については積極的に対応したほか、子供たちが金融・経済に関する基礎知識を身につけることを目的として、小学校中学年・高学年向けの「金融・経済教育DVD」を管内小学校24校に配布いたしました。

環境問題への取組みとしては、平成19年度に作成・配布した「空気清浄型カレンダー」が好評であったことから、平成20年度も引き続き作成・配布いたしました。また、平成19年12月から参加している「チーム・マイナス6%」の各節減項目についても、役職員全員積極的に取り組んでおります。

## 経営改善支援の取組み実績 【平成20年4月～平成21年3月】

	期初債務者数 A	うち経営改善支援 取組み先数 B	Bのうち期末に債務者区分 がランクアップした先数 C	Bのうち期末に債務者区分 が変化しなかった先数 D	Bのうち再生計画を 策定した先数 E	経営改善支援 取組み率 B/A	ランクアップ率 C/B	再生計画 策定率 E/B
正常先	654	14		2	8	2.14%		57.14%
要注意先 うち 要管理先	160	25	0	18	16	15.62%	0.00%	64.00%
破綻懸念先	52	22	1	20	17	42.30%	4.54%	77.27%
実質破綻先	31	1	0	1	1	3.22%	0.00%	100.00%
破綻先	12	0	0	0	0	0.00%	0.00%	0.00%
小計 (の計)	269	50	2	39	36	18.58%	4.00%	72.00%
合計	923	64	2	41	44	6.93%	3.12%	68.75%

(注)・期初債務者数及び債務者区分は平成20年4月初時点で整理しております。  
 ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先は含めておりません。  
 ・Cには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しております。  
 なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はBに含めるものCに含めておりません。  
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はCに含めております。  
 ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については、仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても、期初の債務者区分に従って整理しております。  
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表には含めておりません。  
 ・Dには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しております。  
 ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しております。  
 ・「再生計画を策定した先数」=「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」

## 地区内シェア

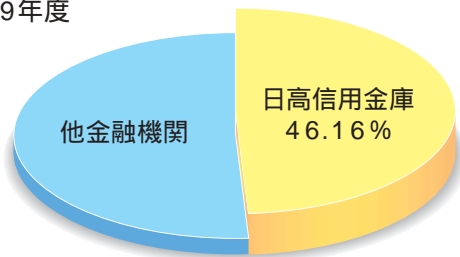
地域にとってなくてはならない信用金庫として地域の皆さまに安心してご利用いただいております。

営業エリア(新冠郡～広尾郡)における預金・貸出金シェアは、ともに、地域第一位を占めております。

本部・札幌支店の計数は含んでおりません。

### 預金

平成19年度

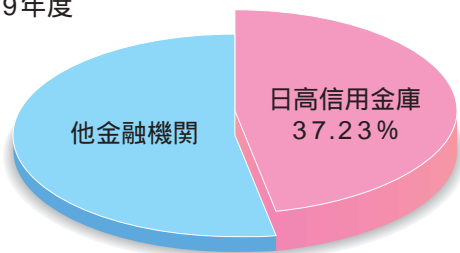


平成20年度

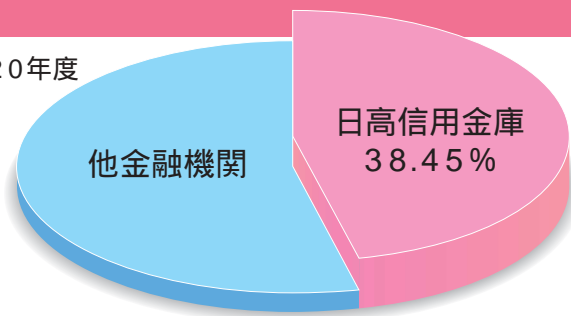


### 貸出金

平成19年度



平成20年度



## 指定金融機関

地域自治体の指定金融機関として重要な業務を受託するほか、皆さまへの金融サービスを提供しております。

町名	受託年月日
幌泉郡えりも町	昭和39年2月13日
浦河郡浦河町	昭和42年3月1日
様似郡様似町	昭和49年4月1日

#### キャラクター



わたし「ラン」です。

創立70周年を記念して制定したキャラクターは大自然の中の街並を架空の「フラワー・ランド」というメルヘンの世界を想定しそこに暮らす「うさぎの親子」の家族、友人そして地域の住民との様々な生活を通して日高信用金庫を告知しています。

Copyright (C) '92. '06 THE HIDAKA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

#### シンボルマーク



創立60周年を記念して制定したシンボルマークは  
青色は：太平洋と水産関連産業を  
白色は：市街地商工業と地域住民を  
緑色は：日高山脈と農林・軽種馬関連産業を  
それぞれ表し  
これらを基盤に躍進する当金庫の姿勢を  
日高地方の扇形地形にあてはめて表したものです。

#### シンボルフラワー



創立60周年を記念して制定したサービスマークは  
北の大地に力強く根を張って花を咲かせる  
コスモスのように  
日高信用金庫も皆さまに愛され  
大きく成長したいと願い  
コスモスをシンボルフラワーに選定しました。



## 地域の皆さまとの文化的・社会的つながり

「地域にとってなくてはならない信用金庫」を目指す当金庫は、「まごころ ふれ愛」をスローガンに掲げ、地域の皆さまと当金庫役職員のコミュニケーションの場として、各地域の催しに積極的に参加をさせていただいております。



© '92, '06 THE HIDAKA SHINKIN BANK

### 文化活動

8月19日 書道塾作品展示 えりも支店

### 奉仕活動

ボランティア活動の一環として、交通安全キャンペーン、清掃活動等を実施しました。

4月10日	様似町交通安全街頭キャンペーン	大通支店・様似支店	8名参加
5月31日	春のゴミ一掃クリーン作戦	えりも支店	4名参加
6月13日	交通安全旗のなみ作戦	大通支店・様似支店	16名参加
9月22日	新ひだか町三石地区秋の全国交通安全運動	三石支店	6名参加
9月22日	交通安全街頭キャンペーン	大通支店・様似支店	6名参加
9月25日	「町民交通安全の日」町内一斉街頭啓発	堺町支店	7名参加
9月25日	秋の全国交通安全運動街頭啓発	静内支店・山手支店	11名参加
9月25日	浦河町交通安全街頭啓発運動	本部・本店営業部	32名参加
9月29日	交通安全街頭キャンペーン	広尾支店	4名参加
9月29日	交通安全旗の波作戦	大通支店・様似支店	16名参加
9月30日	秋の全国交通安全運動「旗の波啓発作戦」	えりも支店	4名参加

### イベント参加

各地域のお祭り等のイベントへ積極的に参加、運営の一役を担いました。

4月27日	2008北海道大風まつり	大通支店・様似支店	14名参加
7月 6日	第14回 みついし蓬萊山まつり	三石支店	7名参加
7月26日	第23回 シンザンフェスティバル	本部・本店営業部・堺町支店	25名参加
8月14日	第53回十勝港まつり協賛町民仮装盆踊大会	広尾支店	6名参加
8月15日	第46回 浦河港まつり	本店営業部	4名参加
8月15日	みついし納涼花火大会青年部ビアガーデン	三石支店	10名参加
9月13日	浦河神社例大祭	本店営業部・堺町支店	12名参加
9月15日	歌笛神社秋祭りビアガーデン	三石支店	4名参加

### スポーツ振興

- 9月 5日 日高しんきん友の会支部対抗・パークゴルフ大会  
79名参加  
於：広尾町・シーサイドパークゴルフ場
- 9月17日 日高しんきん友の会支部対抗・ゲートボール大会  
42名参加  
於：浦河町・堺町ゲートボール場



日高しんきん友の会支部対抗・パークゴルフ大会



日高しんきん友の会支部対抗・ゲートボール大会

### その他

- 6月 6日 第1期ひだかしんきん未来塾・第11回勉強会  
テーマ：「事業継承」  
講師：(株)丸静魚菜卸売市場 代表者
- 6月18日～19日 高校生向け職場体験学習 本部総務課 浦河高校2年生
- 7月24日 第2期ひだかしんきん未来塾・第1回勉強会  
テーマ：「企業経営の原点」  
講師：(株)タナベ経営北海道支社
- 8月11日 管内小学校24校に「金融・経済教育DVD」を配布
- 9月10日～12日 高校生向け職場体験学習 本部総務課  
様似高校2年生
- 9月25日 第2期ひだかしんきん未来塾・第2回勉強会  
テーマ：「企業成長への取り組み」  
講師：(株)葬儀のしまざき 代表者
- 2月18日 第2期ひだかしんきん未来塾・第3回勉強会  
テーマ：「円滑な事業承継プランニング」  
講師：信金キャピタル(株)

第2期 ひだかしんきん未来塾開講式



ひだかしんきん未来塾

# 地域の皆さまの金融機関として

## 「ひだかしんきんお客さまアンケート」の結果について

当金庫は、創業の原点である「地域にとってなくてはならない信用金庫」であるべく、地域でその存在価値を一層高めていくため、「地域密着型金融推進計画」に基づき、地域金融機関としてお客さまに満足していただけるよう更なる金融サービスの充実を目指して、「ひだかしんきんお客さまアンケート」を実施いたしました。

### アンケート実施の概要

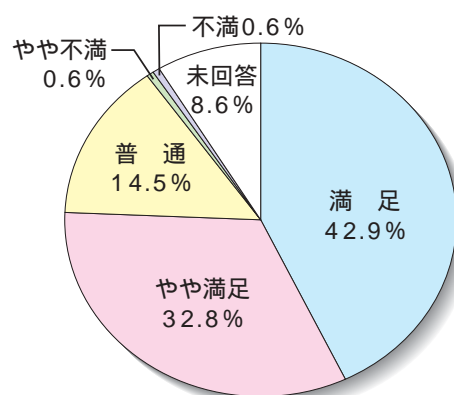
調査期間：平成21年3月2日(月)～平成21年3月19日(木) 回答率：98.1%(317先の回答)  
調査対象：当金庫と取引のある個人・個人事業主及び法人 調査方法：窓口・訪問調査  
調査先数：323先 (当金庫担当者が用紙を配布し、後日窓口又は訪問による回収)

## 当金庫の総合的な満足度について

「日高信用金庫への総合的な満足度」「地域経済への貢献度」「経営の透明性」「法令等遵守や職員のモラルの高さ」「日高信用金庫の経営の安定度・堅実さ」について、お聞きしました。

当金庫への総合的な満足度は、75.7%の方々から満足・やや満足との評価をいただきました。また、当金庫の経営の安定度・堅実さにも高い評価を得ました。

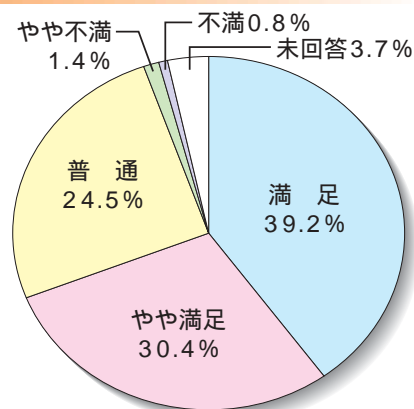
各設問の平均値でも満足・やや満足で66.9%の評価をいただいておりますが、一方で、不満・やや不満と思う方も1.6%おられました。



## 当金庫の窓口対応について

「窓口での待ち時間」「窓口での挨拶・言葉遣いなどの基本的な態度」「窓口対応の早さ」「窓口職員の電話対応」「窓口職員の商品知識」「窓口職員の説明のわかりやすさ」「窓口職員の事務処理の正確さ」について、お聞きしました。

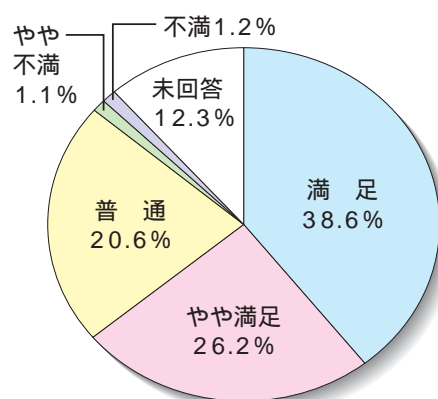
当金庫の窓口対応に関する全体的な評価としては、69.6%の方々から満足・やや満足との評価をいただきました。特に高い評価をいただきましたのは、電話対応や挨拶・言葉遣いなどの基本的な態度で、それぞれ74.4%、73.8%でありました。しかし、不満・やや不満とする回答も2.2%おられました。



## 当金庫の渉外担当者の印象について

「挨拶・言葉遣いなどの基本的な態度」「訪問時間や約束事の履行」「渉外担当者の商品知識」「渉外担当者の情報提供」「財務・税務・年金・資産運用などの相談対応」「お客さまに合ったサービスや商品の推奨」等について、お聞きしました。

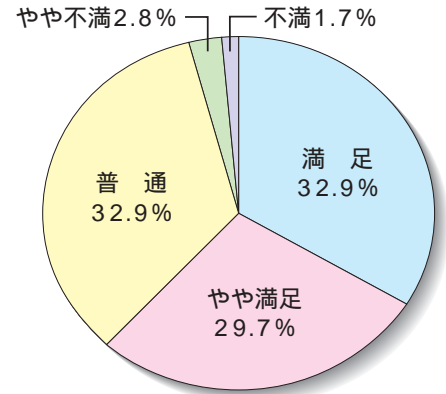
渉外担当者における全体的な評価では、64.8%の方々から満足・やや満足との評価をいただきました。中でも、「挨拶・言葉遣いなどの基本的な態度」や「訪問時間や約束事の履行」はそれぞれ77.3%、76.0%と高い評価を得ました。一方で、不満・やや不満とする回答も2.3%おられました。



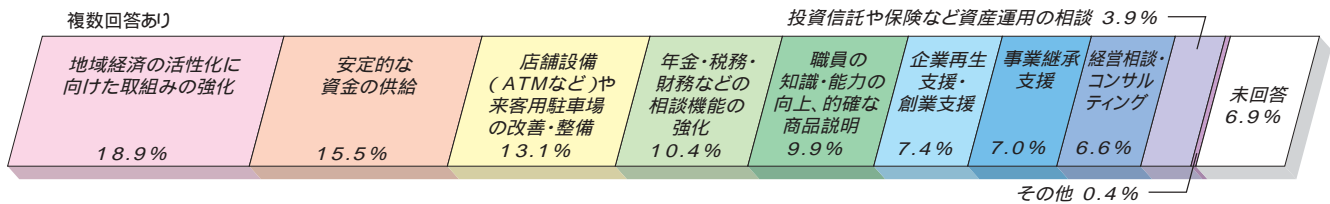
## 融資業務に関する当金庫の評価について

「相談のしやすさ」「迅速な融資」「職員への信頼度や誠実さ」「担保、保証人に過度に依存しない商品の提供」「手続きの利便性・簡便さ」「情報提供の充実度」等について、お聞きしました。

融資業務に関する全体的な評価は、62.6%の方々から満足・やや満足との評価をいただきました。特に評価が高かったのは、「相談のしやすさ」と「職員への信頼度や誠実さ」で、それぞれ73.2%、71.1%でありました。しかし、不満・やや不満とする回答は4.5%おられ、「情報提供の充実度」「担保、保証人に過度に依存しない商品の提供」に不満・やや不満とする意見が多く見られました。



## 当金庫に期待する取組みについて



当金庫に期待する取組みとしては、「地域経済の活性化に向けた取組みの強化」に18.9%の回答があり、次いで「安定的な資金の供給」「店舗設備や駐車場の改善・整備」となりました。また、相談機能の強化や職員の知識・能力アップなど地域金融機関としての役割の充実に求められました。

## 当金庫へのご意見の中から

### 不満・改善点について

#### ご意見

駐車場が狭くて不便を感じています。また、出入り口も狭く改善が必要と思います。

#### お答えします。

店舗によっては駐車場が狭く、ご不便をお掛けし誠に申し訳ありません。店舗設備や面積の関係から十分な駐車スペースが確保できない状況にありますが、限られたスペースの有効活用を図りつつ改善の方法を検討することいたします。また、出入り口の改善についても、最良の方法を検討することいたします。

#### ご意見

窓口対応について、もっと明るく笑顔で対応した方がよいと思います。ちょっと暗い感じがすることもあります。

#### お答えします。

当金庫にとって大変貴重なご指摘をいただき誠にありがとうございます。地域金融機関として一番大切にしなければならないお客さまとの「ふれ愛」の窓口が、もっと元気に明るくなるよう職員みんなで注意を払い、窓口を元気に改善します。

### 意見・要望について

#### ご意見

店舗の待合ロビーに設置している椅子の向きが悪く、出入りする時に他のお客さまと視線が合いとても嫌な感じがします。椅子の向きを変えた方がよいと思います。

#### お答えします。

貴重なご意見をいただき大変ありがとうございます。お客さまが気持ち良くご利用いただくために十分に注意しておりましたが、行き届かずにご迷惑をおかけいたしました。早速、各店舗を点検し、可能な限り椅子の配置を変更するよう検討いたします。また、記帳台の点検(伝票や朱肉等)などロビーの整理についても随時行うこととします。

#### ご意見

窓口の方、外回りの方にとっても親切に十分な対応をしていただいておりますので感謝しています。今後ともよろしく願います。

#### お答えします。

大変ありがとうございます。当金庫の役職員は、日頃からお客さまの喜ぶ顔を見るために精一杯がんばろうと考えています。この思いが少しでもお客さまに伝わり、感じていただければこんなに嬉しいことはありません。これからも当金庫をどうぞよろしくお願いいたします。

当金庫は、地域金融機関としての使命を適切に果たすとともに、今般のアンケートの結果を基に、お客さまによりご満足いただけるよう更なる努力をして参りますので、今後とも末永いお取引をいただきますようお願い申し上げます。

# 総代会

信用金庫は、協同組織の金融機関であり、その構成員である会員によって構成される最高の議決機関として、総会が設けられております。この総会は、株式会社における株主総会と同様に信用金庫の基本的な事項に関する意思を決定する機関であり、信用金庫法により、通常総会を毎事業年度一回召集しなければならないと定められております。

なお、信用金庫法では、総会に代えて、会員の中から選任された総代でこれを組織する総代会をおくことが認められていることから、当金庫においては、総代会を採用しております。

## 第87期通常総代会の開催

平成21年6月18日、第87期通常総代会が開催され、次の報告事項および決議事項が原案どおり承認されました。(総代総数79名:出席総代数79名、うち委任状によるもの18名)

### 報告事項

第87期業務報告書、貸借対照表、損益計算書報告の件

### 決議事項

- 第1号議案 剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 定款一部変更の件
- 第3号議案 理事および監事の退任に伴う役員選任の件
- 第4号議案 理事および監事の報酬総額の件
- 第5号議案 会計監査人選任の件
- 第6号議案 退任役員に対する退職慰労金贈呈の件

## 地区総代懇談会の開催

地区総代懇談会は、年2回各地区にて開催され、理事長および専務理事、常勤理事、常勤監事が出席して総代の皆さまと忌憚のない意見交換を行っております。また、総代の皆さまから出されました意見は、経営に反映させるように努めております。

## 日高信用金庫総代名簿 (平成21年6月18日現在 定員80名:総数79名) (順不同、敬称略)

### 浦河地区 定数21名総数21名

高杉保廣/上埜哲男  
三島信男/梶田利明  
佐藤尚志/奥田宗夫  
野畑直高/工藤一雄  
杉立利一/廣田信義  
福井州持/伏木田達之  
上田正則/小林孝三  
木下浩一/赤澤正尚  
佐藤興/木田尚雄  
大野好彦/橋本茂  
小林正治

### 静内地区 定数18名総数18名

武田大助/山田明  
二本柳重人/出口博正  
北村和也/中村裕貴  
河原秀幸/畠山重博  
村田一郎/不動信之  
木村春夫/藤沢一雄  
不動新作/平野井裕  
土屋祐喜/長浜和也  
落合俊英/近藤忠義

### 三石地区 定数9名総数9名

高野久光/山田信行  
橋本常晴/太田昭二  
酒井秀男/梶村司  
出口弘史/八木一洋  
上山浩司

### 様似地区 定数11名総数11名

本郷栄一/中村茂  
工藤仁/酒井健二  
山本康仁/辻弘毅  
小嶋仁/島田一省  
高橋求幸/池田尚登  
仲野貢司

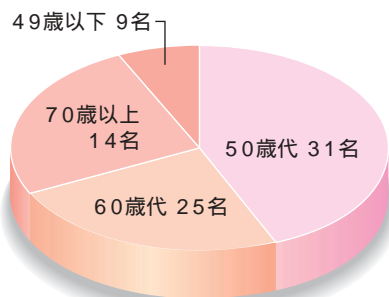
### えりも地区 定数10名総数9名

坂田知也/工藤征二  
荒木義廣/西川一郎  
菊地竹勇/鈴木昭人  
大坂庄吉/山内重保  
佐藤寿博

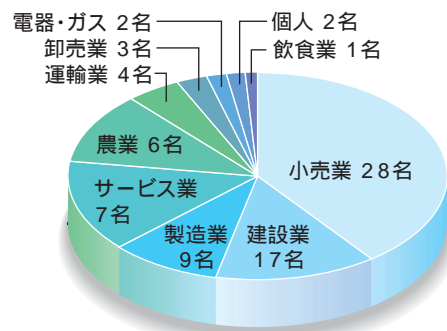
### 広尾地区 定数11名総数11名

服部裕四/武田孝  
堀田豊/村上正篤  
石井嘉穂/石山泰三  
高坂光則/二口繁  
濱中和行/津端国男  
山本満

## 総代年齢構成



## 総代業種別構成



## 総代とその選任方法

### 総代の任期・定数

- ・総代の任期は3年です。現総代の任期は平成22年6月30日までです。
  - ・総代の定数は80人で、会員数に応じて各選任区域ごとに定められています。
- なお、平成21年6月18日現在の総代数は79人で、会員数は8,435人です。

### 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。そこで総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき次の3つの手続きを経て選任されます。

- ・会員の中から総代候補者選考委員を選任する
- ・その総代候補者選考委員が総代候補者を選考する
- ・その総代候補者を会員が信任する(異議があれば申し立てる)

### 総代候補者選考基準

#### 1. 資格要件

- ・金庫の会員であること
  - ・改選時現在75歳未満であること
- なお、任期途中で上記年齢に達した場合でも任期を全うする

#### 2. 適格要件

- ・総代として相応しい見識を有している方
- ・良識をもって正しい判断ができる方
- ・地域における信望が厚く、総代として相応しい方
- ・当金庫の地区内に居住し、人縁関係が深い方
- ・行動力があり、積極的な方
- ・人格、識見に優れ、当金庫の発展に寄与していただける方
- ・金庫の理念・使命をよく理解し、金庫との緊密な取引関係を有する方

#### 3. 構成要件

- ・総代候補者の職業は、特定の業種に偏らないよう考慮する
- ・総代候補者の年齢構成は、広範になるよう考慮する

### 総代の辞任に関する基準

#### 1. 辞任

- ・総代から、一身上の都合又はその他の理由により辞任の申出があり、事情やむを得ないと認められる場合
- ・総代が死亡した場合

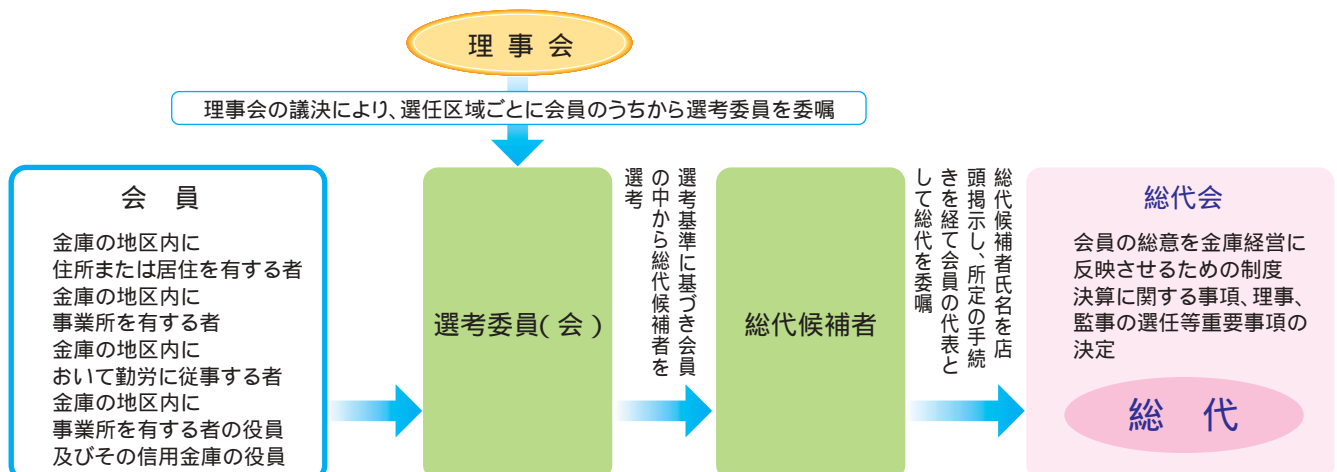
#### 2. 辞任勧告

総代に次の事情が発生した場合で自ら辞任の申出をしない時は、理事長は、理事会に諮ったうえ当該総代に対し辞任を勧告する場合があります。

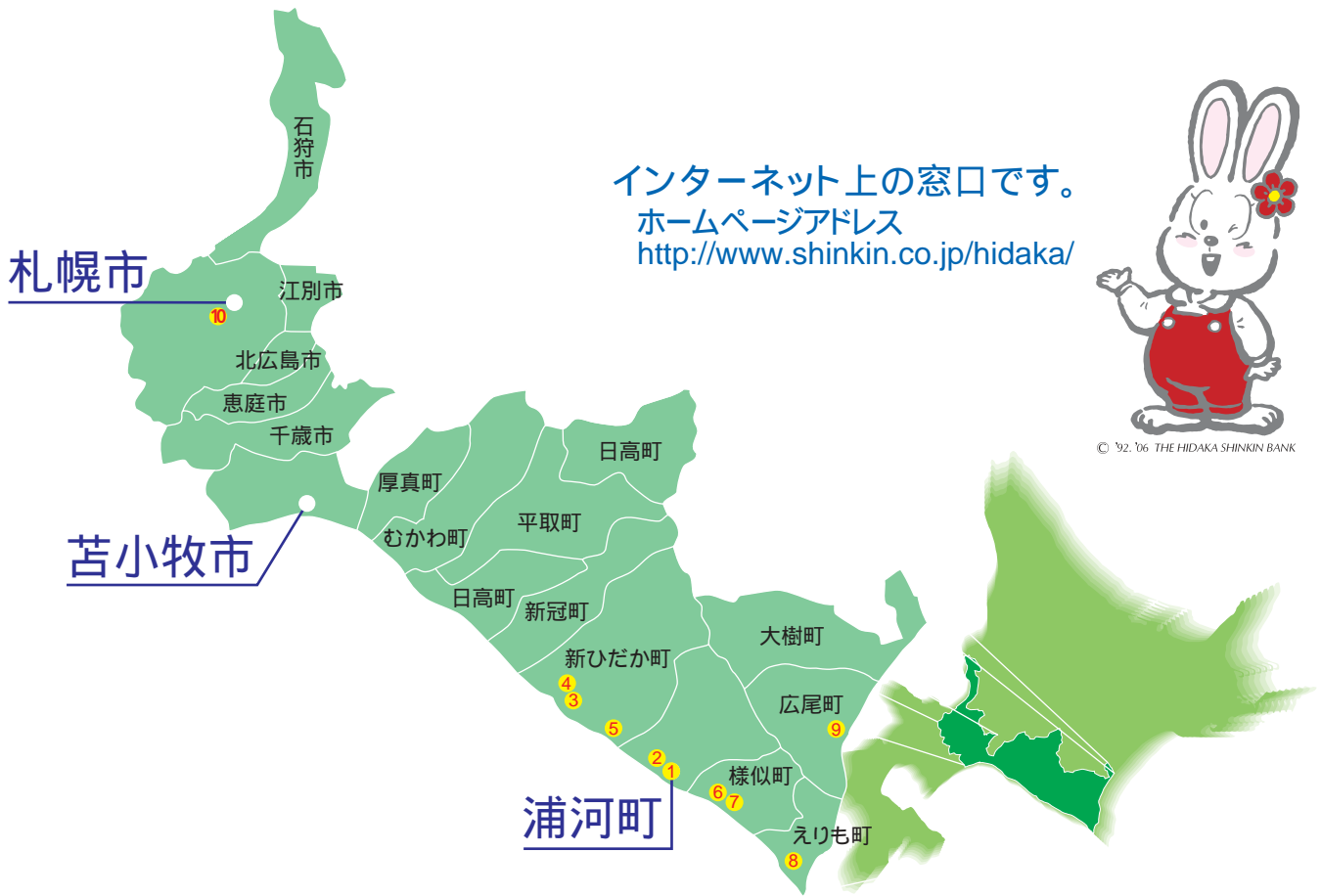
- ・禁錮以上の刑に処せられたとき(執行猶予を含む)
- ・当金庫の事業の執行を妨げ、又は当金庫の信用を失墜させる行為をしたとき
- ・反社会的と認められる行為を行った場合等、一般の批判を受けるような行動をしたとき
- ・その他、上記に準ずる行為をしたとき

## 総代が選任されるまでの手続きについて

地区を6区の選任区域に分け、各選任区域ごとに会員数に応じて総代の定数を定めています。



# 皆さまとのコミュニケーションの場です。



## 店舗一覧とATMの営業時間

平成19年9月10日現在

店舗名	住所	電話番号	ATM営業時間		
			平日	土曜日	日曜・祝日
① 本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31番地の2	(0146)22-4111	8:45~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00
② 堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	(0146)22-5611	8:45~18:00	9:00~17:00	
③ 静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	(0146)42-1531	8:45~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00
④ 山手支店	〒056-0024 日高郡新ひだか町静内山手町4丁目6の13	(0146)42-5611	9:00~15:00		
⑤ 三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197番地23	(0146)33-2311	8:45~18:00	9:00~17:00	
⑥ 様似支店	〒058-0026 様似郡様似町本町2丁目129の1	(0146)36-3325	8:45~18:00	9:00~17:00	
⑦ 大通支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	(0146)36-2341	8:45~18:00	9:00~17:00	
⑧ えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	(01466)2-2311	8:45~18:00	9:00~17:00	
⑨ 広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	(01558)2-3161	8:45~18:00	9:00~17:00	
⑩ 札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4	(011)200-7070			

印:貸金庫設置 印:夜間金庫設置

## 店外ATM設置場所

浦河町役場内ATM	浦河郡浦河町築地	浦河町役場内1階ロビー	平日9:00~16:00
浦河赤十字病院内ATM	浦河郡浦河町東町	浦河赤十字病院1階ロビー	平日9:00~18:00
パセオ堺町店内ATM	浦河郡浦河町堺町	平日10:00~19:00	日曜9:00~19:00 土曜・祝日10:00~19:00
マックスバリュ静内店内ATM	日高郡新ひだか町静内木場町	平日10:00~19:00	日曜9:00~19:00 土曜・祝日9:00~19:00
歌笛出張所ATM	日高郡新ひだか町三石歌笛102	平日9:00~18:00	土曜9:00~14:00

# 組織と役員

名称	日高信用金庫			理事長	高田 豊 則	理事	馬場 武
所在地	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31番地の2			常務理事	伊藤 正 明	理事	會澤 兼
創立	大正10年4月13日			常務理事	岡本 豊	理事	橋坂 雄
普通出資金	344,631,000円			常勤理事	荒木 英文	常勤監事	大針 道
会員数	8,434名			常勤理事	梶川 仁	員外監事	大渡 孝
常勤役員数	119名(常勤役員6名、職員113名)			理事	橘 克 弘		部 正 夫
役員				理事	砂原 勲		

(平成21年6月18日現在)

### 理事会、監事会の開催

理事会は平成20年度中9回開催され、経営に関する諸課題について審議されました。  
 監事会は平成20年度中7回開催され、決算状況、理事の職務執行等の監査が厳格に行われました。  
 なお、監事はすべての理事会に出席しております。

## 業務機構表

(平成21年6月18日現在)

